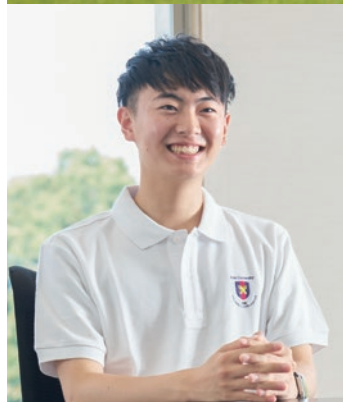


2020年、高校1年のときにApple社が主催する国際的なプログラミング大会「Swift Student Challenge (SSC)」で日本人唯一のWinnerとなる。高校卒業後は「やりたいことができそう」と環境情報学部に入學し、AR（拡張現実）やAI（人工知能）などの研究を志向して武田圭史研究会に所属。1年の秋に株式会社インフィニティーを創業し、企業とのコラボ開発やSFC生が日常的に利用するアプリ開発などの事業に取り組んできた。アプリのジャンルにこだわりはなく「とにかく世の中に存在しないものを生み出したい」。2025年の「SSC」では、2度目のWinnerに輝いた。「SFCは教員も学生もユニークな人ばかり。そんなSFCの多彩な才能をリンクさせるアプリを作りたい」と意気込む。



今回受賞した作品「Kirigami」は、アプリ上で切り紙を気軽に楽しめる



受賞証と賞品の AirPods Max